

今 後 の 予 定

5 月	
3 日(日)	憲法記念日
4 日(月)	みどりの日
5 日(火)	こどもの日
6 日(木)	高 1.中 1 心電図検査 高 1 レントゲン検査 3 年 第 1 回就職ガイダンス 15:50 公務員強化指導(壺湊塾)15:50
10 日(月)	1 年 朝課外開始 3 年 夕課外開始 3 年 就職公務員模試①15:50
12 日(水)	歯科検診 1 年 13:15 委員会活動
17 日(月)	教育実習開始 3 年 職業適性検査 クレペリン検査
18 日(火)	2 年 内科検診 13:15
19 日(水)	1,2 年 少年犯罪防止講話 13:15
20 日(木)	2 年 眼科検診 13:30
22 日(土)	土曜授業(5/29 土と入替)
23 日(日)	工事担任者試験
25 日(火)	3 年 内科検診 13:15
26 日(水)	3 年 歯科検診 13:15
28 日(金)	全クラス 4 限特編授業 高校総体～6/2
29 日(土)	休日(5/22 土と入替)
30 日(日)	第二種電気工事上期試験(筆記) 第 1 回英語検定(一次)

※予定は変更になる場合があります。



新入生宣誓 早崎さん

4 月 9 日に、令和 3 年度第 61 回文徳高等学校入学式が挙行されました。昨年同様、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、会場入口には消毒液を設置し窓は常時開け放すなど、万全の態勢で行われました。また、お出でになれなかったご家族のために、式の様子はライブ配信されました。厳かな雰囲気の中、入学を許可された 406 名は、真新しい制服に身を

性には挑戦する」ということです。本校入学は、これからの人生におけるスタートラインに付いたに過ぎず、志を高くして計画的な日々を送らなければなりません。学校が何をしてくれるかではなく、『今、自分は何をしなくてはならないのか、自分にできることは何か』を考え、主体的に行動してほしいと思います。そして、志を高くして各自の可能性に挑戦し続け、自分の道を見出してください。

二つ目は、『自ら求めて学ぶ』ということです。学びにおいては、漫然と授業を受けていいでも、その成熟はなされません。何事にも問題意識を持って、積極的に問いかけていくことが大切です。受け身の授業ではなく、『自ら求めて学ぶ』積極性を身に付けてほしいと思います。

皆さん一人一人が、これからの本校での活動を通して、失敗に学ぶことでやり抜く力を身に付け、自分の適性や能力に気付き、遅く『生きる力』を持った将来の社会を担う若者として成長してくれることを期待しています。次に中山理事長より、『文徳高校は体・徳・知の調和のとれた人材の育成を目指しています。高校 3 年間は、将来の進路を決める最も大切な時期です。皆さんは、『どう生きるのか』『自分にとって大切なことは何か』といったことを自身に問う必要があります。高い志を支えるためには、自ら学ぶ姿勢を持つことが大切です。よきライバルたちと切磋琢磨し合いながら、自己啓発、自己鍛錬を重ねてください。皆さんには無限の可能性に挑戦する機会があります。そして、志を高くして各自の可能性に挑戦し続け、自分の道を見出してください。

若木文徳会会長からの祝辞では、水泳の池江璃花子選手活躍から『諦めない気持ちの大切さ』と新入生の皆さんが持つ『無限の可能性』について話をさせていただきました。

新入生宣誓では、代表者が「友情を育みながら学校行事など積極的に挑戦していきます。」と力強く宣誓してくれました。式後は教室で担任の指導のもと、クラスの方針や学校生活について説明がありました。

昨年度は緊急事態宣言の中での実施だったため、入学式後は約 2 カ月の休校となりましたが、今年度は子どもたちとともに学校生活を送ることができます。コロナ禍の状況はいまだ続いておりませんが、感染症対策に取り組みながら、日々子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。

「新しい時代の課題に取り組むための力を」

学校長式辞

生活信条

初めての HR

ライブ配信を行いました

京オリンピックの代表選手に選ばれました。私たちにもそれぞれ、高校生活での目標があります。その目標を達成できるよう、仲間と互いに高め合い、努力を重ねていきます。」と宣誓を行いました。式後、新入生保護者を代表して川本様よりごあいさつがあり、その後 1 学年担任団の紹介がありました。そして、林田 1 学年主任から「これから 3 年間、精一杯できる限りの教育を行って参ります。」とあいさつがありました。その後は、各教室に移動し学級開きがあり、すべての日程を終了しました。麗らかな春の陽気に包まれた入学式でした。

第 61 回入学式

「新しい時代の課題に取り組むための力を」

文徳点描

熊本市西区池田 4-22-2
文徳高等学校広報部発行
TEL096-354-6416
FAX096-359-2373

生活信条

初めての HR

ライブ配信を行いました

京オリンピックの代表選手に選ばれました。私たちにもそれぞれ、高校生活での目標があります。その目標を達成できるよう、仲間と互いに高め合い、努力を重ねていきます。」と宣誓を行いました。式後、新入生保護者を代表して川本様よりごあいさつがあり、その後 1 学年担任団の紹介がありました。そして、林田 1 学年主任から「これから 3 年間、精一杯できる限りの教育を行って参ります。」とあいさつがありました。その後は、各教室に移動し学級開きがあり、すべての日程を終了しました。麗らかな春の陽気に包まれた入学式でした。

クラス No 生徒氏名 記入者名

ご家庭からの返信欄 文徳点描 610 号～613 号 締切 5/14 (金) ご家庭での生徒の様子や文徳点描の感想など自由にご記入下さい。

新入生研修

4月12日から14日の3日間で新入生研修を実施しました。研修初日は、学校長訓話、淵徳会入会式、対面式、部活動紹介が行われました。林田学年主任から学校生活への心構えについての話があった後、竹下校長の訓話に移りました。競泳女子の池江選手へのインタビューをもとに「あたりまえ」を継続する努力の重要性についての話がありました。



研修 (1ST)

対面式・部活動紹介

4月12日の5時間目に、体育館において対面式ならびに部活動紹介が行われました。今年度は、密を避けるため、3階席まで利用し、生徒間の距離を確保して実施しました。

対面式では、学校長あいさつ、生徒会紹介、生徒会長による歓迎の言葉、1年生代表あいさつがありました。生徒会長の宮崎くん(3F3住吉中)より、「一つ一つを全力で楽しみ、最高の高校生活を送りましょう」と新入生に対する



部活動紹介 (弓道部)

その後、各学級でLHRが行われ、自己紹介、委員会決め、教科の係決めが行われました。クラスメイトの自己紹介を聞き、新入生たちは緊張から解放されたようでした。

淵徳会入会式では、本校の歴史と本校の同窓会組織である淵徳会設立までの過程をDVDで視聴し、笹田会長からあいさつ、激励の言葉をいただきました。その後対面式があり、部活動紹介終了後には、新入生は部活動の見学に胸を躍らせていました。

二日目には、新入生テストが行われ、新入生は中学校までの学習を振り返りました。5、6時間目には各担任の案内による校舎見学を行いました。学び舎の広さに驚きつつも、授業へのやる気を高めることができたようです。

三日目は、コース別のガイダンスからスタートしました。ガイダンスにより、自身の目標を見据え、高校生活を充実したものにする心構えができたようでした。その後の団体行動練習では、体育科



1年生代表の松原くん

激励の言葉が述べられました。これに対し、1年生代表の松原くん(1F2菊池南中)より、「勉強と部活動の両立への不安はあるが、それをかき消すくらい様々なことに挑戦し、有意義な高校生活にしていきたい」と先輩方へのあいさつがありました。

式終了後には、26の部活動と7つの同好会がステージに上がり、新型コロナウイルス感染症対策として各部短い紹介時間をうまく使い、日々の活動を紹介しました。



校舎見学

の佐藤教諭により、集団行動を行う意義の話がありました。体育大会に向け、規律を守る習慣をつけるための機敏な行動を新入生は身につけていました。4時間目の教務部からのガイダンスでは、中学校と高校との違いについての注意がありました。また、保健部からは、新型コロナウイルスへの対策、予防とSNSの利用と関連した性的被害への注意喚起がありました。

この研修を通して、文徳生としての意識をはっきりと持つことができたようでした。

体育大会結団式

4月14日の5、6時間目に、体育大会の結団式及び、競技の選手選出が行われました。結団式では、先の対面式と同様に、密を避けた状態で体育館に集合し、生徒会長の宮崎くん(3F3住吉中)から今年度の体育大会のテーマが発表され、体育科の佐藤教諭から今後の練習日程と新型コロナウイルス感染症対策を含めた



3階席からピース

本気の目標、本気の行動

高3の決意と10年後の真実

生徒指導部

コロナ禍の中、卒業式を終え、新入生406名を無事に迎えることができました。感染症対策をしながら教育活動が行われています。昨年度は様々な行事が中止され、高校生の元氣、笑顔が少なかつたように思います。今年度は、みんなで知恵を出し合い、工夫しながら学校行事をやっていることを考えています。活気があり、笑顔溢れる学校にしていきたいです。

さて、新年度にあたり、目標を立てましたか？小さな目標、一日の目標、何でもいいのです。とにかく目標を立てましょう。目標は立てて5割達成。後の5割は行動です。

今回は目標を立てることの大切さと、「目標を持つ者は強い。」という話をします。

現在39歳。君たちの先輩で文

運営上の諸注意が伝えられました。その後、各団に分かれて選手選出が行われました。

※編集注

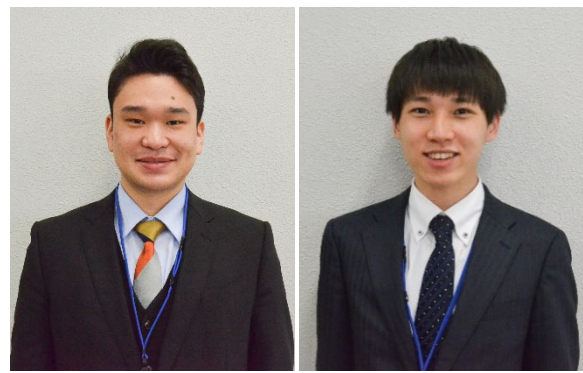
4月23日に熊本県のリスクレベルが最高の5に引き上げられたことに伴い、本校体育大会は中止と致しました。

新任の先生紹介

4月8日の新任式で、たくさん先生が文徳高校に赴任されました。今月号の2面と4面に常勤の先生方の写真を掲載しています。顔と名前を覚えて、共にいい学校を作っていきましょう。



山下 由美 先生 (中学校教頭)



石田勝守先生 (化学)

長田祐輝先生 (国語)

「実は、その頃、両親が離婚し、母は一人で子ども4人を育てていました。苦しい生活でした。放課後の自分のバイト代ではどうにもなりません。妹の高校入学も重なりました。長男の自分が働くしかないと思いました。熊本では友達とかいるので嫌だなという思いもあり、県外のラーメン屋で住み込みで働かせてもら

いまは、世界中が苦しんでいます。あの時の苦しさに比べれば何とか頑張れます。今は自分には家族もいますし、従業員も辞めることなく、我慢しながら頑張っています。自分は船長なので最後に船を降りる覚悟で頑張っています。」かっこいいですね。本気の人の行動、言葉には説得力があります。「目標は立てて5割達成。後の5割は行動である。」目標を持つ者は強い。」改めて実感しました。今からでも遅くありません。目標を立て、コロナ禍を乗り切りましょう。



川野将太先生 (数学)



古川貴博先生 (保健体育)

進路選択は

生き方の選択
進路指導部 進学編

4月は始まりの年です。新しい何かが始まる期待感を胸に、それぞれの環境の中で新しい生活をスタートしていることでしょう。私は今年度1年生の担任を拝命していますが、先日の新入生研修の中で、「高校生活はたったの1000日。勉強でも部活でも習い事でもいいので、夢中になれるものを探そう。」という声かけをしました。

英語を頑張りたい」と、ある生徒が教えてくれました。どのような人生を生きたいか、明確なビジョンがあることは、私たちの人生を充実させる上で非常に大切なことです。高校入学時点で「○○だから××を頑張りたい」という目標があるその生徒はきっと3年後進路選択でも成功してくれると思います。

しかし、「将来の夢が見つかりません。」「勉強したくありません。」と後ろ向きの発言もよく耳にします。そこで、本稿では生徒諸君にとって最大の疑問(本質的な問い)である「なぜ、人は勉強する必要があるのか?」という問いに対し、その答えと一緒に考えてみたいと思います。

その出発点は進路選択にあります。10年後、20年後、みなさんはどんな人生を送っていたいですか。「自分の進みたい大学に行って、生きたい人生を生きる大人になりたいですか。それとも、いつまでもゲームやスマホから抜け出せずにダラダラ生きる大人になりたいですか。自分と向き合っているから、楽しくないわけ

う。進路選択とは皆さんの生き方の選択です。後者の生き方を否定するつもりはありません。しかし、自分でも理想とする大人になりたいのであれば後述しますが、広い意味での勉強(学び)が必要になるでしょう。

ところで先ほどゲームやスマホの例を出しましたが、大人にとっても子どもにとっても勉強ができるかどうかは、実は自分への甘え(誘惑)との闘いだと思いませんか。今の時代、私たちの手元には私たちの誘惑に誘うものがいくらでもあります。子どもたちが勉強したくなる環境作りを、ご家庭ではお願いできればと思います。次号ではこのことについてお話ししたいと思います。

さて、いよいよ本題です。「なぜ、勉強しないといけないの。」と子どもに聞かれたら親御さんはどのようにお答えになられますか。私は「勉強＝自分磨き(自分のレベルを上げること)」「だと生徒諸君には話をしています。勉強は自分のレベルを上げることなので、○○ができるようになりたい、××をしたい」と自分で思えることが大切です。決して、人から強制されるものではありません。この「○○ができるようになる」ための行動を一般的に勉強と呼ぶのです。そして、勉強すれば確実にパワーアップするので、勉強する前よりも人生が楽しくなります。何しろ出来ることが増えるのですから、楽しくないわけ

がありません。

私にはもうすぐ6歳になる娘がいます。彼女はとても負けず嫌いで出来ない自分を腹立たしく思う日が少なくはありません。以前、逆上がりの練習を毎日のようにやっていた。それこそ、手にマメが出来ていることに気がつかない位に。最初は補助していたのですが、まもなく連続で何回も一人で出来るようになっていました。どうすれば、そんなに練習できるのか、不思議に思ったのですが答えは単純で「逆上がりが出来るようにしたい」、この純粹な気持ちだけだったと思います。出来るようになると、親や周りの人たちに見てほしくてたまらなかったのでしょう。「見ていて!」と毎日のように公園に連れて行かれました。

勉強もこれと同じで、「○○ができるようになりたい!」という想いがその本質なのだと思えます。そして、何かが出来るようになったら、人に見せたり、そのチカラを誰かのために使ったりしたくなりませんか。英語が出来るようになったら、そのコミュニケーション能力を遺憾なく発揮することが出来るでしょう。さらに言えば世界の15億人(地球人口の約20%)とコミュニケーションを取る事が出来るのです。地球上の5人に1人が友達になれるって素敵なことじゃないですか。数学や理科も同じです。これらの科目が出来れば、それが他

人の役に立つことはたくさんあるはず。教師も、医師も、建築士も、システムエンジニアも全て世の中の職業は自分の能力を他人のために使うために存在しているのです。従って、勉強(自分の出来ることを増やすこと)が他者との接点を持つことになるのです。他者との接点を持つ、言い換えれば他者の幸せに貢献すること。これこそが、私たちが「幸せな」人生を生きる(幸福感を感じる)源泉なのです。

3年生はいよいよ受験(進路選択)の年ですね。受験勉強も自分磨きの一つです。自分が出ることを増えれば、自分の人生が楽しくなりますし、ゆくゆくは自分のチカラを他人のために使うことが出来るようになるのです。ワクワクしませんか。

高校生活で挑戦し、
前向きな進路作りを

進路指導部 就職編

新入生の皆さん、いよいよ文徳高校での高校生活がスタートしました。これからの3年間は、君の未来を切り拓く大切な時期になります。その中で重要なことのひとつに、職業の選択があります。多くの仲間との出会いを大切に、様々な活動を通して視野を広げ、自分の適性を見出してください。

自分は何をしたのか、何が出来るのか、自分自身をよく理解していくことが大切です。これから始まる高校生活は、楽しいことだけでなく、多くの新しい壁にぶつかり心が負けそうになることが多々あるかもしれません。しかし、どんな時でも毎日の授業を生活の中心に据え、学校行事・部活動等に積極的に参加し、自分自身の可能性を掘り起こして欲しいと思います。挑戦することで、初めて見えてくる景色があります。受け身の進路選択に留まらず、前向きに自分の進路作りが行われることを願っています。

先日、青色発光ダイオード(LED)の開発に世界で初めて成功し、ノーベル物理学賞を受賞した名城大特別栄誉教授の赤崎勇さんが、肺炎のため92歳で死去されました。LEDは1960年代に赤や緑が開発されたが、光の三原色のうち青は素材の結晶作りが難航し「20世紀中は困難」と言われていました。名古屋大教授だった赤崎さんは、大学院生だった天野名古屋大教授とともに86年、世界中の研究者が手を引いた窒化ガリウムを使って結晶化に成功。さらに研究を進展させ、89年に青色LEDを実現しました。LEDはろうそく、電球、蛍光灯に続く「第4世代の光」といわれ、省電力で長寿命という理想的な光源として地球温暖化対策としても注目され、世界各地で普及しました。当時、物理学賞選考委員を務めたアン・ルイエ氏は、「赤崎・天野・中村教授の3氏は世界中が断念する中、多大な忍耐と少しの幸運で材料となる窒化ガリウムの結晶を得た。2千回以上実験し、ついに成功した」と称えています。

文徳高校は頑張る君を応援していきます。

部活動成績報告



◇男子ソフトテニス部

令和3年度高校選手権兼

国体予選ソフトテニス大会熊本市予選会

優勝 白石くん(2T2 中央中) 川本くん(1T2 中央中)

2位 橋本くん(2F4 武蔵ヶ丘中) 佐藤くん(3T2 大津北中)

他8組とともに5/8、9の県大会に出場します。



崇城大学通信 No.111

夢広がる分子の世界で産業革命を
～「ナノの世界」はものづくりの宝庫～



工学部 ナノサイエンス学科

田丸 俊一(たまる しゅんいち)教授

この地球には、様々な生物が暮らしています。このような生物の多様性は、長い年月をかけてそれぞれ独自に進化した結果ですが、進化の過程をさかのぼると、共通して、太古の地球や周囲の宇宙に存在した「原子」や「分子」にたどり着きます。つまり、この地球にあるすべてが、原子や分子が持つ特徴に合わせて進化したり、組み合わせたりすることで生まれています。化学とは原子や分子が持つ特徴を理解する学問であり、生命をはじめとしたあらゆるものを理解するために最も重要です。更に化学を活用することで分子の進化を人工的に加速させることが可能になります。私は、最先端の化学である「ナノサイエンス」を活用して分子を進化させることで、革新的な性能を持つ人工機械の開発に挑戦しています。その目標は、持続的社会的実現に不可欠なパソコン性能の飛躍的な向上や体の中で自ら活動して健康を維持するナノ医療材料の開発などです。決して簡単な目標ではありませんが、生物の進化と同じように、いつか実現できると確信しています。

新入生の皆さん、いよいよ文徳高校での高校生活がスタートしました。これからの3年間は、君の未来を切り拓く大切な時期になります。その中で重要なことのひとつに、職業の選択があります。多くの仲間との出会いを大切に、様々な活動を通して視野を広げ、自分の適性を見出してください。

自分は何をしたのか、何が出来るのか、自分自身をよく理解していくことが大切です。これから始まる高校生活は、楽しいことだけでなく、多くの新しい壁にぶつかり心が負けそうになることが多々あるかもしれません。しかし、どんな時でも毎日の授業を生活の中心に据え、学校行事・部活動等に積極的に参加し、自分自身の可能性を掘り起こして欲しいと思います。挑戦することで、初めて見えてくる景色があります。受け身の進路選択に留まらず、前向きに自分の進路作りが行われることを願っています。



文徳高校は頑張る君を応援していきます。

今、自動車業界では、車のハンドルやアクセルを操作しなくても目的地まで運んでくれる自動運転の革命が起こっています。これまでの自動車メーカーの枠に留まらず、IT企業など多くの異業種が参入することで、時代は大きく変化しようとしています。これからの時代を担う君たちには、新しい社会を創り出していくエネルギーが求められています。文徳高校には、これまで幅広い分野で逸材を輩出してきた校風があります。恵まれた環境の中で君の無限の可能性を信じ、誰にでもできる小さなことを疎かにせず、誰にも負けないぐらい一生懸命努力してください。

ご家庭より



3年普通科

2年生が終わる頃から、まわりの子たちも受験を意識した雰囲気だったようで、息子も勉強時間が増えました。先生方にも相談しながら一つ一つ身につくように頑張っていました。

3年普通科

3年生も〇〇先生のクラスでよかったです！(持ち上がりというのは先日聞きました)

いよいよ3年生です。ラストスパート頑張ってください。

3年普通科

いよいよ3年生がスタートします。悔いのない高校生活を願っています。ほかの人の倍努力するつもりで頑張ってください。

3年普通科

けがをしてしまった事もあり、春休み中の部活動に参加できず、残念だったようですが、学習に取り組む時間が増えたのは良かったのかなと思います。自分の進みたい道へ向かって頑張ってください。

3年普通科

2年生は転機の学年でした。この1年でずいぶん生活面、勉強態度、いろいろなことが変わりました。先生、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

3年普通科

4月になり、新生活がスタートしました。新しい環境に早く慣れ日々の生活に全力を尽くします。



山中 和久 先生 (数学)

2年普通科

コロナの影響で学校行事も思うようにできない1年で、先生方も学生もはやく少し淋しかったと思います。今年度は少しずつ元に戻るかなと期待しつつ、楽しめる1年になれば願うばかりです。2年生といえども初めての行事もあると思うので、楽しい学校生活になればと思います。

2年普通科

新学期となり、去年コロナの影響で出来なかった事を、今年是对策をしっかりとやりながら楽しい学年を過ごしてほしいと思います。



吉本 香凜 先生 (英語)

2年普通科

我が娘も文徳高校に入学して1年が過ぎました。コロナ禍において3年生の皆様が無事に卒業式を出来たことがなによりです。検定や部活動で頑張っている生徒たちも沢山いて素晴らしいですね。我が娘にも、もう2年生なので気合を入れ直し頑張っている姿が見たいです。英検、漢検と挑戦できるものをやってほしいです。

2年普通科

春休みも終わり、また新しいクラスでのスタートです。目標を持って、それに向かってしっかり頑張ってくださいと思います。今年度もご指導をよろしく願っています。

2年普通科

ご卒業おめでとうございます。コロナの中、先生方も大変だったと思います。卒業生も思い出に残ったと思います。新しい一年が始まります。勉学にスポーツに励み、頑張ってください。

2年普通科

早いもので2年生になります。文徳点描で受験・卒業式の様子が伝わってきました。先がわからない世の中だからこそ、早め早めの準備が大切ですね。親子でよく話し合って進路の事を決めていこうと思います。



横田 佳奈 先生 (図書館事務)

2年普通科

2年生になり、大学受験に向けてとても大事な1年になることを子どもと話しています。健康に気を付けながら、自分の目標に向かって充実した日々を送ってくれるよう願っています。

2年普通科

新しいクラスになり、心新たに頑張りたいようです。よろしくお願いいたします。

2年普通科

週末は家に帰ってくるようになりましたが、生活のペースがくずれないように、家族で努めています。どうぞ宜しくお願い致します。

2年普通科

2年生になって卒業までの時間をしっかり意識しながら大事に過ごしてほしいと思います。英検も頑張ってください。

2年普通科

コロナが終息するには、まだまだ時間がかりそうですが、昨年よりは学校生活が楽しくいろいろな行事ができることを願っています。

2年普通科

新学期が無事スタートしたことを嬉しく思います。あたり前の事だった事があたり前でない世の中になるとは思ってもいませんでした。今は総体に向けて仲間と全力で練習に励んでおります。3年生と共にプレーするのめあてとわすれず。悔いの残らぬよう頑張ってください。

2年普通科

2年生になり、自分のやりたいもの、やりたいこと、そのために何を学ばなくてはいけないかを心において生活してほしいです。

2年普通科

2年生に進級し、決意新たに頑張っているようです。今年は体育大会が行われるとのこと、嬉しく思います。見に行くのを楽しみにしています。

2年普通科

いつもお世話になります。感染症対策をしながらの授業や学校行事等をしていただきまして、ありがとうございます。今年度は、体育祭も実施していただける様で、保護者として楽しみにしております。また、大学共通テストまで2年をきりました。本人には後悔の残らないよう高校生活を送ってほしいと思います。今年度1年間よろしく願っています。



合原 大生 先生 (社会)

2年普通科

夕食を作ってくれて助かります。他の事も頑張ってください。

2年普通科

高校生活も1年が経ち、目標がある人とそうでない人、頑張っている人とそうでない人の差が出始めていると思います。2年生の1年をどう過ごすかによって、その後の人生に大きな影響を及ぼすといっても過言ではないでしょう。親として子どもに対して何ができるか、何をしないかを考えながら、親子で成長できる年にしたいと思います。

の後の人生に大きな影響を及ぼすといっても過言ではないでしょう。親として子どもに対して何ができるか、何をしないかを考えながら、親子で成長できる年にしたいと思います。



中村 祥子 先生 (家庭)

2年普通科

あつという間に1年が過ぎ、無事2年生に進級することができました。春休みは2年生の予習の勉強や友人たちと出かけることもあり、充実した日々を送っていました。英検の勉強も始めています。私もお勉強を始めるようかなと思っています。

2年普通科

皆勤賞頂きました。暑い日、寒い日、雨の日、毎日自転車通学よく頑張りました。春休みは次年度の準備をしっかりして、また元気に通学してほしいと思います。

2年普通科

文徳点描を毎回楽しみに読んでいます。コロナ禍の中、厳しい環境にも負けず新しい高校生活を良くクラスメイトと先生方、先輩に恵まれ、楽しく過ごしていることに感謝しています。将来の夢に向けて悔いなく頑張ってください。



津志田 和也 先生 (英語)

2年普通科

縮小とはいえ、卒業証書授与式が無事に挙行され、本当に良かったと思います。

2年普通科

センター試験から大学入試共通テストへの改革の今年。卒業した3年生や指導された先生方は情報が少ない中での手探りでの受験だったと思います。思考力・判断力を重視した入試に変わるこのこと。ただでさえその場しのぎの暗記をしている息子。2年なんてあつという間に来るのに机に向かっている姿を見ることはほとんどありません。後で頑張ればどうにかなるさ」とでも考えているのか2年後に笑って卒業できるように「今」を大切に時間を無駄にしないでほしいものです。

2年普通科

思えば、小中学校を通してみてもクラス替えは初めての経験の我が子。始業式の帰りに上機嫌で「〇〇くん」と一緒だったと嬉しそうに伝えてきました。いろいろなことに意欲を持って取り組んでほしいと思います。「今年こそ、俺の本気を見せてやる」「毎年発するその言葉。未だ本気が結果につながっているのか？(笑)今年度も母はその言葉を信じ期待を込めてお弁当を頑張ってください。



井上 龍一 先生 (工業)

2年普通科

コロナ禍生活も2年目。昨年は多くの行事が中止となり、我慢の年でした。最近の世の中の様子をみているとコロナに対する気の緩みも感じます。感染予防には今まで以上に努め、コロナ禍でも工夫しながら、1つでも多くの学校行事が行われる年になるといいと思います。

2年理工科

教科担当ではない先生にプリントを印刷していただくなどして頂き、力を身につけることができました。本当に感謝しております。

編集後記

熊本県のリスキレベルが最高の5になったことに伴い、本校では今年度の体育大会を中止することに致しました。昨年度末から練習を重ねていた応援団、高校生活のかけがえない1ページになるようにと、感染症に配慮した競技等さまざまなアイデアを出してくれた生徒会、他にもたくさんさんの生徒たちの思いを背負った体育大会でしたが、生徒たちの安全には代えられないという判断です。

学校でも昨年から引き続き健康観察、手指消毒、換気、三密を避けるよう対策を実施しています。今年もご家庭での健康観察をよろしく願います。

先行きの見えないコロナ禍での生活も1年が過ぎました。何ができるのか、できないのか、さまざまな情報、ご意見を得ながら日々考え、今年も文徳点描で情報発信をして参ります。

今はただ、高校総体をはじめとした各部活動の県大会、全国大会を目標に青春の炎を燃やしてきた生徒たちの努力が報われることを願っています。

新入生の保護者の皆様、文徳高校では広報部から毎月この文徳点描を発行しております。1面に「ご家庭からの返信欄」を設けておりますので、お読みいただいたの感想、お子様の様子など何でも結構です。ご多用の折には一言でも構いません。ご家庭に届いているかの確認の意味もございいますので、全員の返信をお願いします。また、いただいた返信の中から翌月の紙面に掲載させていただきます。ただ、場合によっては、あらかじめご了承ください。